

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 磐田市立長野小学校

担当者名 大石 茜寧

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	① A ・ B
2 実施日	令和4年9月15日・22日
3 実施対象者 (学年・人数 等)	第5学年、24人×2クラス
4 取組内容	9月15日：ソフトボール投げの練習（アドバイス） 9月22日：ラグビー体験（タックル・ラインアウトの体験等）
5 取組成果 課題 反省等	ソフトボール投げの練習では、普段の体育の時間で教師1人では教えきれないところを、選手の方々にも見ていただいたことで多くの子を指導することができ、記録が伸びた子が見られた。ラグビー体験では、タックルやラインアウトなど、普段はできない体験ができ、子どもたちもとても楽しそうであった。また、ボールに慣れる練習ができた。シャトルランのような動きの練習に子どもたちが気付かずに楽しく取り組めたりしたため、今後の活動にもつながり良いと思った。自分達の地元で盛んなスポーツに触れ、興味を持つ良い機会になった。 ただ、1回目に行ったソフトボール投げの活動では、ラグビーの投げ方とソフトボールの投げ方が異なるため、もう少しお互いに行いたい内容とクラブチームの得意分野が合うように、活動内容を考え話し合うべきであった。
7 県教委への 要望や意見	事業計画書を提出の際に、ボール投げとシャトルランの指導を予定していることを記入していたため、その指導内容が得意なクラブチームが来てくださるとありがたかったと感じました。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない